

「千人十色」



スクールサポーター
(臨床心理士・公認心理師)
小林 真理

じんじろぼ
〜Jinjiroboの「ラボレーション」〜

「澄み切った青空の夏の午前中、涼しい風がそよぎ、大きな木の青々とした葉っぱがさわさわと揺れている」という情景があつたとします。感じ方は様々ですが、こういった情景をどのように捉えるでしょうか。

先日、面接をしたAさんは、「そんなことどうでもいいじゃん」と多くの人が思うようなことでも、論理的に考え整合性を求め、順序立てて一つ一つ丁寧に考えるために、周りの人とペースや考えが合わないことがある子です。また、本人曰く、「自分を逃してくれない、悪い事を集める黒い思考のクセ」もあるため、様々なコミュニケーションにおいて、不満が解消されずに蓄積され、「どうしたらいいのか」「これでいいのか」と不安になりやすく、自分を否定してしまう状態でした。そんなAさんと話している

際に、部屋の中にさわやかな風が吹き込み、つかの間の静寂がありました。窓の外を見ると冒頭の情景でした。しばらくすると、「もしかしたら、多くの人はあの情景を見て、『さわやかだな』とか『きれいだな』と思うかもしれない。でも自分にはただ白黒、何も感じることがないんです。ただ、そこに木があつて葉っぱが揺れているだけなんです。だから、『なんで○○だと思わないの?』とか言われても難しいこともあるんです」と言い、大きくうなずいていました。

私たちは、相手に対して無意識に「自分の気持ちを察してほしい」「わかるでしょ?」という思いで日常生活を送っています。Aさんはそれも理解したうえで、周りとの自分のギャップを自覚して、そのギャップを埋めようとしていました。本人なりにトライしてみても、どうしても「黒い思考のクセ」によってうまくいかず、「自分自身でがんじがらめになってしまっただけで、今は自分の心を無視して裏切っているようです」と話してくれました。

私はAさんに、自覚しているからこそ辛い気持ちでいること、その状況で健気に

頑張っていること、Aさんの分析力と表現力の豊かさが素晴らしいことを伝えました。3年目の付き合いになるAさんですが、人を攻撃するようなこともなく、本来は自分のペースで考え、行動し、自分の決めたことは徹底的に継続することのできる純粋さを備えている子です。それゆえに、自分の喜怒哀楽を人と共有・共感することの難しさを抱え、「自分は受け入れてもらえるのだろうか」と不安になつてしまふのです。

それぞれの思考や行動のスピードは違います。内面の表現の仕方も違います。そのため、共有や共感をしにくい人がいるのも確かです。ただ、Aさんのように「このままだと、自分の心を失ってしまう」と、葛藤している人がいるのも確かです。いずれにしても、みんなが「わかってもらいたい」という気持ちでいるのも確かですね。



過去の「じんじろぼ」は町ホームページからご覧になれます。

けん玉教室を 開催します

とき 11月16日(出)

ところ 9時から11時まで
風越公園総合体育館
みらい子育てクラブ

主催 軽井沢

講師 グローバルけん玉
ネットワーク

参加対象 幼児(年長)から
小学6年生まで

持ち物 けん玉・上履き・飲み物

定員 100名

(定員になり次第締め切ります。)

申込期間 10月16日(水)から
11月12日(火)まで

(最寄りの児童館へ直接申し込んでください。)

当日寒さが予想されます。暖かい服装で参加してください。



【問い合わせ】

西地区児童館

☎45-3050

軽井沢の植物と 方言 ①



ノゲイトウの様な花 オオケタデ

町内の道端等にも生え、北海道、本州、四国、九州、琉球等に分布する一年草です。東く南アジア原産の植物で、観賞用に江戸時代より栽培され、また野生化しているようです。

方言と由来等

①ケイトウバナ

ノゲイトウ(熱帯アメリカ原産の帰化植物)に似ている花の意味。

②ミズヒキ

由来は不明ですが、同じタデ科にミズヒキという植物があります。似た花をもつことから同じ名前であればいいのかもしれない。

【参考文献】佐藤邦雄(1978) 信州佐久の植物方言

【問い合わせ】

植物園 ☎48-3337